

大腿骨近位部骨折緊急手術加算における Q&A (2022. 4. 12)

Q. 日本脆弱性骨折ネットワークへの入会が必要か？

A. 『施設会員』として、施設単位で入会をお願いします。個人での入会は不要です。(近日、入会方法の詳細をご案内致します。)

Q. レジストリ登録はどのような内容を入力するのか？

A. ホームページ「お知らせ」大腿骨近位部骨折緊急手術加算における関連学会との連携について(2022. 4. 11)の添付資料をご参照ください。

Q. 入力(追跡)担当者は医師以外でもよいか？

A. 医師以外でも、当事務局とデータの内容、問い合わせに関してご対応いただける方であれば職種は問いません。

Q. レジストリ登録は、加算を算定する患者だけでよいのか？

A. レジストリ登録は、同意を得られた50歳以上の方が対象となりますので、加算対象外の患者であっても登録をお願いいたします。

Q. 術前簡易テストは未実施ではだめか？また長谷川式ではだめか？

A. 術前で実施できなかったケースは術後なるべく早い時期で実施をお願いいたします。また、本レジストリは国際的な組織である Fragility fracture network のデータを和訳して行っており、グローバルへの報告、比較を行う上で AMTS 式で統一した調査となりますのでご協力をお願いいたします。

Q. 転院後の追跡はしなくてもよいか？転院先がやるのか？

A. 初めに入院、手術をされた施設が、当法人へ継続して報告していただくこととなります。初めの施設が転院後も継続して追跡していただく事となります。

Q. 所在不明の場合は、どのように入力すればよいのか？

A. 登録時に、ご家族、施設などのキーパーソンと連携して継続して追跡が可能な連絡先の確保をお願いいたします。

Q. 施設基準にあるマニュアルについて参考になる資料はあるか？

A. 当法人のホームページのアーカイブにてアップさせていただいております資料を参考にご活用ください。